

# 令和2年度 村山地区・最北地区高校新人陸上競技大会 競技注意事項

## 1 競技について

- (1) 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせ事項によって実施する。
- (2) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。

		練習	1	2	3	4	5	6	
男子	走高跳	1m45 1m70	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	以後 3 cm
	棒高跳	2m50～	2m60	2m70	2m80	2m90	3m00	以後 10 cm	
女子	走高跳	1m20 1m40	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	以後 3 cm	
	棒高跳	1m70～	1m80	1m90	2m00	2m10	2m20	以後 10 cm	

- (3) 三段跳の踏切板は、砂場から男子 12m及び 10m、女子 8mの位置に設置する。
- (4) 棒高跳用のポール以外、競技に使用する用具は主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、競技会で用いる用具は、公認規格であれば積極的に借り上げる。なお、借り上げた用具は本人以外の使用を認めない。競技者の用具を検査し、主催者で借り上げ使用する。なお、**借り上げの検定は、招集開始時刻に招集所で行う。**主催者が用意する用具は除菌処置を施すが、借り上げた用具は各自で除菌処置ができるものを競技場内に持ち込んで処理すること。なお、借り上げた用具が破損しても責任を負わない。

## 2 招集について

- (1) 招集所は、北器具庫前（100mスタート地点西側）に設ける。
- (2) 腰ナンバー標識はシールタイプなので返却の必要はない。各自で持ち帰って処分すること。
- (3) 招集開始・完了時刻及び現地集合時刻は、下記のとおりとする。
- (4) 招集所で点呼を受けた競技者は、**下記の時刻までに各種目のスタート地点やピット(現地)に各自で移動し、競技役員の指示に従うこと。**

	招集開始時刻（出場確認開始）	招集完了時刻	現地集合時刻
トラック種目	競技開始 30 分前	競技開始 15 分前	競技開始 10 分前
フィールド種目	競技開始 55 分前	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前

- (5) 出場種目を欠場する場合は、**招集開始時刻までに「欠場届」を招集所に提出すること。**
- (6) 招集完了時刻に別種目に出場している場合は、「二種目同時出場届」を**招集開始時刻までに招集所に提出すること。**なお、招集開始時刻の早いほうの種目にあわせて提出すること。
- (7) 「リレーオーダー用紙」は、**1組目の招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。**
- (8) 「欠場届」・「二種目同時出場届」・「リレーオーダー用紙」は、招集所に準備する。
- (9) 携帯電話等の通信機器を競技場内へ持ち込まないこと。

## 3 練習会場について

- (1) トラック及びフィールドでの練習について
  - ① 競技開始 15 分前までは、トラック及びフィールドでの練習を認める。  
ただし、**各競技の準備が始まった時点で練習を中止すること。**
  - ② 400mHの練習のため、23日(日)の200mの競技時間(10:15～10:45)に、主催者がハードル（7レーンに女子、8レーンに男子）を3台目まで設置する。
  - ③ 競技中のトラックについては、バックストレートのみの使用を認める。ただし、棒高跳・円盤投・ハンマー投の競技中は、使用を一部規制する場合がある。なお、**周回競技中の使用は禁止する。**
- (2) 風除室について
  - ① 風除室では、**ストレッチとダッシュのみの使用を認める（壁側をストレッチスペース、走幅跳ピット側を通路とし、その間をダッシュスペースとする）。**ダッシュスペースでの私物を用いた練習、ジョグやドリルは禁止する。なお、スターティングブロックとハードルは主催者が準備する。
  - ② 風除室に、110mH及び100mHの練習のため、22日(土)9:15～11:45の間に、主催者がハードルを設置する。
- (3) 競技場周辺について  
**競技場西側の大駐車場での練習については、9:00～15:00のみ練習可とする。**  
**ローラースケート場は使用不可とする。**

## 4 その他

- ① 感染症対策については、別紙『競技会開催にかかわる感染防止対策チェックリスト』を参照すること。
- ② 大会終了後、風除室内で県大会出場選手の確認を行なう。